

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                   | 東京大学 学際分野                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 学部等の教育研究<br>組織の名称 | <p>教養学部（第1年次：140名）</p> <p>総合文化研究科（M：269名 D：171名）</p> <p>学際情報学府（M：100名 D：44名）（研究組織は情報学環）</p> <p>東洋文化研究所附属東洋学研究情報センター</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 沿 革               | <p>明治10（1877）年 東京大学、文学部 設置</p> <p>明治19（1886）年 帝国大学へ改組</p> <p>明治30（1897）年 東京帝国大学へ改称</p> <p>昭和16（1941）年 東洋文化研究所 設置</p> <p>昭和22（1947）年 東京大学へ改称</p> <p>昭和24（1949）年 新制東京大学、教養学部 設置</p> <p>昭和58（1983）年 総合文化研究科 設置</p> <p>平成11（1999）年 東洋文化研究所附属東洋学研究情報センター 設置</p> <p>平成12（2000）年 情報学環・学際情報学府 設置</p> <p>平成22（2010）年 東洋文化研究所附属東洋学研究情報センターが共同利用・共同研究拠点に認定</p>                                                                                                   |
| 設置目的等             | <p>昭和16（1941）年に、東洋文化に関する総合研究を行うことを目的として、東洋文化研究所が設置された。</p> <p>昭和24（1949）年に、教養学部が新設された。</p> <p>昭和58（1983）年に、学際性および国際性を教育・研究の柱として専門分野についての深い理解の上に立った領域横断的研究による知の創成をめざし、教育・研究の分野のみならず社会の実践的分野においても国際的に指導的役割を果たすことのできる人材を養成することを目的として、総合文化研究科が設置された。</p> <p>平成11（1999）年に、東洋文化研究所の下に、比較文献資料学と造形資料学の2つの分野からなる附属東洋学研究情報センターが設置された。</p> <p>平成12（2000）年に、全学の情報関連教育研究組織の有機的な連携のもとに、高度情報化社会の諸分野で求められる情報の処理技術など高度な知識を幅広く有する人材を育成することを目的として、情報学環・学際情報学府が設置された。</p> |
| 強みや特色、<br>社会的な役割  | <p>【総論】</p> <p>東京大学における人文・社会・自然科学分野においては、真理の探究を</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

図るとともに、我が国における人文・社会・自然科学分野の先導的役割を果たすべく、教育研究を実施してきた。

引き続き、上記の役割を果たしながら、教育及び研究において明らかにされる強み・特色・役割等により、学内における中長期的な教育研究組織の在り方を速やかに検討の上、実行に移す。

## 【教育】

### (学部)

- 特定の専門分野に偏らない総合的な視野や、専門分野の基礎学力、専門分野間の横断、融合、統合を可能にする総合的理解力・判断力、問題解決能力を備えた社会的リーダーシップをとりうる人材、世界に開かれた視野と発信力を有し、広く社会で活躍できる人材を養成する。
- このため、能動的な学習のためのスタジオ教室群を擁する教育棟にて、プレゼンテーションやディスカッションなどに焦点を当てた少人数語学授業を実施し、学生の積極的な発言・討議を促すアクティブ・ラーニング型の授業などを実施している。
- 今後、学部教育の総合的改革の実現に全学で取り組むとともに、新学科体制（平成 24 年度に再編）において、体系的なカリキュラム編成のもと、伝統的な学問分野を横断した研究や新たな学問分野を切り開く学際的な姿勢と、国際的な視野を重視する姿勢というこれまでの基本理念をさらに継承・発展させる。これらの取組により、卒業時に必要とされる資質や能力を可視化しつつ体系的な教育課程を編成するとともに、学生の能動的学習を促す教育の実施や組織的な教育体制等により、我が国の学士課程教育の質的転換に取り組む。

### (大学院)

- 総合文化分野では、確かな教養に支えられた総合的判断力をもって現代の社会と科学技術の様々な課題に取り組む能力をもち、教育・研究の分野のみならず社会の実践的分野においても国際的に指導的役割を果たすことのできる人材を養成する。学際情報分野では、実践的な情報リテラシーを身につけ、文理融合的に情報学のフロンティアを切り開く研究者・専門家を養成する。
- このため、総合文化分野では、専攻内での枠組みにおさまらない領域横断的な研究教育を行う 4 つの専攻横断プログラムや、英語で学位を取得できるコースを設置している。学際情報分野では、情報学についての文理相互浸透の学際的カリキュラムを構成するほか、主指導・副指導教員の配置による複眼的な指導体制のもと、修士課程の研究構想、修士論文中間発表、博士論文研究の進捗状況の発表、優秀論文発表会等の学位論文指導プロセスを設定している。
- 今後、社会人、留学生を含め、時代の動向や社会構造の変化に的確に

応え、課程制大学院制度の趣旨に沿った教育課程と指導体制を充実・強化しつつ、学問分野の教育の国際通用性を確保する。総合文化分野では、国際性・学際性・先端性という基本理念のもと、研究者養成に加えて、研究成果を積極的に社会に還元できる 21 世紀型市民エリート養成を強化する。学際情報分野では、文理を超えた学際情報学分野に係る学部・大学院横断の教育プログラムを構築するとともに、国際インターンシップ、海外協定校との授業交換・単位互換や英語授業を充実させることにより、ICT 社会における国際的に活躍できるリーダーを育成する。

#### 【研究】

- 教養・総合文化分野では、人文・社会・自然科学分野における特に優れた研究実績を、学際情報分野においては、情報学分野の特に優れた研究実績をいかし、総合的な研究を組織的に推進するとともに、我が国の社会の課題解決及び文化の発展をけん引する。また、これらの取組を通じて、重要な学問分野の継承・発展に寄与するとともに、研究成果を国際的に広く発信する。
- 教養・総合文化分野では、平成 23 年度における研究論文の教員一人あたりの年間本数が 3.10 本であり、平成 24 年度の科学研究費補助金の採択率は 70%を超えている。学際情報学分野においては各種学会賞の受賞など、多様な受賞実績をあげている。
- 今後、教養・総合文化分野では、新しい学問領域のインキュベータとなることを目指して先端的・複合的な科学研究分野の開拓と研究者の育成を推進する。学際情報分野では、文理を超えた学際情報学研究所の大学院として世界の先端的な研究機関と国際的な連携体制を構築し、世界最先端の総合的な情報学研究を推進する。

#### 【その他】

- 全学的な機能強化を図る観点から、18 歳人口の動態や社会ニーズを踏まえつつ、学部・大学院の教育課程及び組織のあり方、規模等の見直しに取り組む。